

幼児期の身体活動及び自然体験とその後の児童期における身体活動の意識・行動との関係 Relationship between attitude and behavior of physical activity in elementary school students and physical activity experiences in kindergarten or nursery school

1K10C165-1 小井塚 俊輔
主査 荒尾 孝 先生 副査 鳥居 俊 先生

【目的】

文部科学省が示す「幼児期運動指針」の中で、幼児は心身全体を働かせて様々な活動を行うため、多様な動きを身に付けるだけでなく、心肺機能や骨形成にも様々な効果が期待できると述べられている。その為、幼児期に家庭の次に長い時間を過ごす幼稚園・保育所は、多様な機能の発育発達に重要な役割を有すると思われる。

現代の幼稚園は「幼稚園教育要領」、保育所は「保育所保育指針」に従って、それぞれの施設で独自の運営方針に合わせた指導が行われている。身体活動教育に関しても、幼稚園は子どもの「教育」に、保育所は「保育」に重点を置いた指導が行われていることから、この両者の差が幼稚園出身者の児童と保育所出身者の児童の身体活動に対するその後の児童期における考え方の違いに影響を与えるのではないかと考える。本研究では、幼稚園と保育所を卒業した子どもの身体活動を意識レベル、行動レベルで比較し、子どもたちの身体活動に対する考え方、スキル、頻度の差を明らかにすることを目的とした。

【方法】

本研究は、福岡県大野城市立大城小学校3年生の児童61名（男子25名、女子36名）を対象とし、質問紙調査を実施した。意識レベルの質問項目は、子どもの外遊びに対する関心（外遊びの好き嫌い）、運動への意欲（体を動かすことの好き嫌い）、非日常的な体験への関心（自然と触れ合うことや体験活動の好き嫌い）、学校で習う体育に対しての関心（体育の授業の好き嫌い）とした。行動レベルの質問項目は、学校の昼休みの遊び方の現状（外で遊ぶかどうか）、放課後の身体活動の実施状況（放課後に外で遊ぶかどうか）、週末の身体活動の実施状況（土日に外で遊ぶかどうか）、週末や長期休暇の運動を目的とした活動の実施状況（家族でアウトドアに出かけるかどうか）とした。意識レベル、行動レベルの質問項目とは別に、幼稚園・保育所時の思い出が残っているかについて回答してもらった。

解析は対象者を男子と女子、幼稚園と保育所、出身校の私立・公立、居住地域の都市部・郊外部に分けて、各質問項目との関係について X^2 検定を行い、危険率が5%未満を持っているものは有意差があるとした。

【結果】

各質問項目における性差に関して X^2 検定を行ったところ、回答頻度に男女間に有意差がなかったことから、出身施設別、運営母体（私立、公立）別、居住地区（都市部、郊外部）別の分析においては男女合わせた対象者について分析を行った。

出身施設別で調査を行ったところ、身体活動の意識レベル、行動レベルの質問項目では有意な差は認められなかった。

出身施設の運営母体別で調査を行ったところ、身体活動の意識レベルの質問項目では有意な差は認められなかった。身体活動の行動レベルの質問項目では昼休みに外で遊ぶことに関して（私立=50%、公立=76.2%）運営母体の間に有意な差（ P 値=0.048）が認められた。

居住地区別で調査を行ったところ、身体活動の意識レベル、行動レベルの質問項目では有意な差は認められなかった。

【考察】

本研究の結果より「外遊び」に関して男子の方が女子よりも肯定的であることが分かった。これは「体験活動」に関して女子の方が男子よりも肯定的であることが男子の運動実施率が高いこと、女子の体験活動の印象が強く残ることから推察できる。

幼稚園・保育所出身者間の比較では「外遊び」「学校の体育」に関して保育所出身の方が肯定的であることが分かった。これは女子の方が体育嫌いの傾向が強いこと、幼稚園出身者の多くの割合を女子が占めることなどが影響していると考えられる。

私立・公立間の比較では公立の方が私立よりも「昼休みに外で遊ぶこと」に関して肯定的であることが分かった。これは施設内環境や運営方針、などが影響していると考えられる。

居住地区の比較では郊外部の方が「外遊び」「自然体験活動」に関して肯定的であることが分かった。これは郊外部には自然環境が多く存在していることが影響していると考えられる。

以上のことから、本研究では幼稚園出身の方が保育所出身者よりも身体活動への意欲関心が高いと仮説を立てたが、両者の間に有意差は認められなかった。その要因として調査対象者数が少なかったことが考えられるため、より詳細な検討が求められる。